

10月 3-9日

## 列王第一 17-18章

32番の歌と祈り

開会の言葉（1分）

神の言葉の宝

「あなたたちはいつまでどっち付かずの態度を取っているのですか」（10分）

宝石を探し出す（10分）

王一 18:1 しばらく後、3年目にエホバはエリヤに言った。「アハブの所に行きなさい。私は大地に雨を降らせる」

イエスはエリヤの時代の干ばつが「3年半」続いたと述べた。それはなぜか。

（ルカ 4:25）エリヤの時代に、3年半にわたって雨が降らず、大飢饉が全土を襲った時、イスラエルにはやもめが大勢いました。塔 08 4/1 19 ページ囲み）「エリヤの時代に生じた干ばつはどれほどの期間続いたか」

エホバの預言者エリヤはアハブ王に、長く続いた干ばつが間もなく終わることを告げました。その干ばつは「三年目に」終わりました。その「三年目」とは、エリヤが干ばつについて最初に宣言した日から数えてのことと思われます。（列王第一 18:1）エリヤが干ばつの終わりを告げてから間もなく、エホバは雨を降らせました。それで、干ばつは3年目の途中で終わったのであって3年も続かなかつたのではないか、と思う人もいるかもしれません。しかし、イエスとヤコブはどちらも、干ばつが「三年六か月のあいだ」続いたと述べています。（ルカ 4:25。ヤコブ 5:17）矛盾しているのでしょうか。いいえ、そうではありません。ご存じのように、古代イスラエルでは乾期がかなり長く、6か月続くこともありました。ですから、エリヤがアハブのもとに干ばつを宣言しに行ったのは、乾期がすでに異常なほど長く厳しいものとなっている時であったに違いありません。その干ばつは事実上、半年前から始まっていた、と言っていいでしょう。そのようなわけで、エリヤが最初の宣言から「三年目に」干ばつの終わりを告げた時、干ばつはすでに3年半近く続いていたことになります。それで、人々がみなカルメル山での重大な対決に立ち会うために集まった時には、まる「三年六か月」が過ぎていたのです。エリヤがアハブを最初に訪ねた、そのタイミングについて考えてみてください。民は、バアルが「雲に乗る者」、つまり雨を降らせて乾期を終わらしてくれる神である、と信じていました。乾期が異常に長く続くなら、民は『バアルはどこにいるのか。いつ雨を降らてくれるのか』と考えたはずです。エリヤが命じるまで雨も露もないという宣言は、それらのバアル崇拝者にとって衝撃的であったに違いありません。—列王第一 17:1 ギレアデ地方のティシュベの人エリヤ\*がアハブにこう言った。「私が仕えている、イスラエルの生きている神エホバに懸けて言います。私が何も言わない限り、ここ何年かは露が降りず、雨も降りません！」。

今週の範囲からエホバについて何を学べたか。宣教でどんな点を活用できるか。ほかにどんな宝石を見つけたか。

聖書の最初の復活の記録となるその前のエリアの祈り(17:21)や干ばつの終わりを求める祈り(18:42 後)で、エリアの模範的な態度が示されている。私たちは文字通り3度身をかがめたり、地面にかがみ込んで顔を膝の間にうずめることはしないとしても、同様の心の真剣な態度で、信仰の祈りを、特にエホバのご意志が成されることを求める祈りをささげて、その祈りに従った信仰の歩みをエホバのみ前に示していきたいと励まされた。

聖書朗読（4分）王一 18:36-46（教励 第10課）

## 野外奉仕に励む

最初の話し合いの動画（5分）討議。「最初の話し合い: 聖書 (テモニ 3:16, 17)」の動画を再生する。映像が止まったところで動画を一時停止し、画面に表示される質問をする。

仕事やプライベートで役立つ情報が聖書から得られるということについてお話ししている。

今は情報が溢れている。ご主人は本当に役立つ情報を上手に選んでおられるのでは？今聖書のアドバイスに特に注目している人たちも居る。お読みになったことはあるか？（いやーない。）

これは聖書の紹介文みたいな言葉なんですが、ちょっと見ていただけますか？（テモニ 3:16,17）

最期のところがポイントなのだが、聖書はどんな本だとあるか？（役立ちますって書いてます。）そうなんです。私も読んでみて本当にその通りだと思うのだが、毎日の暮らしに役立つヒントが沢山書いてある。例えば心の健康を維持する方法とか、一つのトラブルを上手く解決する方法とかです。（Q伝道者は聖句の要点が分かるようにどんなことをしていたか？／A自分にも役立った聖書からのヒントを紹介）

（へーそなんですか。意外ですね。）聖書って実用的なんです。そうだとしたら仕事やプライベートで聖書を参考にしている人が居るとしても不思議じゃないですよね。（まーそうですね。）今度良かったら聖書は古い本なのに、どうして今でも信用できるのか？お話しさせて。（Q宣教ツールボックスの出版物をどのように活用できるか？／A聖書が役立つこんなイメージが聖書に示されている⇒いつまでも幸せに暮らせます L1-4 を紹介）

最初の話し合い（3分）話し合いのサンプルの話題に沿って話す。（教励 第12課）

話（5分）塔 14 2/15 14-15 主題：やもめの信仰から何を学べるか。（教励 第13課）

## クリスチヤンとして生活する

### 111番の歌

会衆の必要（15分）

会衆の聖書研究（30分）暮 レッスン21

閉会の言葉（3分）

83番の歌と祈り



## 神の言葉の宝

「あなたたちはいつまでどっち付かずの態度を取っているのですか」

エリヤはイスラエルの民に決断を迫った。 ([王一 18:21。塔研 17.03 14 ページ 6 節](#))

バアルは実体のない神だった。 ([王一 18:25-29。倣 88 ページ 15 節](#))

エホバはご自分が神であることを劇的な仕方で証明した。 ([王一 18:36-38。倣 90 ページ 18 節](#))

エリヤは、エホバの律法に従って信仰を実証するよう人々に求めた。 ([申 13:5-10。王一 18:40](#)) 私たちも、エホバの命令に注意深く従うことによって信仰と神への専心を実証する必要がある。

^ [\(王一 18:21\)](#) それから、エリヤは全ての民に近づいて言った。「あなたたちはいつまでどっち付かずの態度を取っているのですか。もしエホバが真の神なら、その方に従いなさい。しかし、もしバアルがそうなら、バアルに従いなさい」。民は一言も答えなかつた。

^ [\(王一 18:25-29\)](#) エリヤはバアルの預言者たちに言った。「あなた方が多数なので、若い雄牛を先に選んで準備しなさい。それから、あなた方の神の名前を呼びなさい。ただし、それに火を付けてはなりません」。<sup>26</sup>それで彼らは選んだ若い雄牛を取って準備し、朝から真昼までバアルの名前を呼び続け、「バアル、答えてください!」と言った。しかし、何の声もせず、誰も答えなかつた。